

当院で長期実務実習を受けた薬学生の妊婦・授乳婦における薬物療法に関するアンケート回答を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、長期実務実習を受けた薬学生のアンケート調査を用いた以下の医学系研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。本研究にあたっては、京都市立病院臨床研究倫理審査委員の承認及び病院長の許可のもと、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針及び法令を遵守して薬学生のプライバシー保護に留意して実施します。

本研究への協力を望まれない薬学生は、その旨を「⑬お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

①研究課題名	病院実務実習生を対象とした妊婦・授乳婦における薬物療法に関する意識調査						
②実施期間	2025年5月9日～2025年11月24日						
③対象となる方	2022年12月1日より2024年6月30日までの間に、 当院において、長期実務実習を受けた薬学生						
④研究実施機関 及び研究責任者	<table><tr><td><u>研究実施機関</u></td><td><u>対象診療科・所属</u></td><td><u>研究責任者</u></td></tr><tr><td>京都市立病院</td><td>薬剤部</td><td>小野 勝</td></tr></table>	<u>研究実施機関</u>	<u>対象診療科・所属</u>	<u>研究責任者</u>	京都市立病院	薬剤部	小野 勝
<u>研究実施機関</u>	<u>対象診療科・所属</u>	<u>研究責任者</u>					
京都市立病院	薬剤部	小野 勝					
⑤本研究の意義、 目的、方法	<p>妊婦・授乳婦における薬物療法を安全で適正に実施するため、薬剤師は服薬指導や、情報提供などを行う必要があります。添付文書やインタビューフォームでは、妊婦・授乳婦は特定の背景を有する患者に分類されており、ここから得られる情報だけでは不十分なことがあります。また、薬学教育を含め薬剤師がこの分野を体系的に学ぶ機会は少ないです。本研究では、薬局実習後の薬学生を対象に、妊婦・授乳婦における薬物療法に関わる意識調査を行います。</p> <p>得られた結果を基に病院実習期間中に妊婦・授乳婦における薬物療法について研修を行うことで、薬剤師資格を得た後に各職場で服薬指導や、情報提供を適切に行うことが出来るようになります。結果として、母子にとって安全で適正に薬物療法を行うことにつながります。また、大学での薬学教育カリキュラムへの導入検討資料として活用します。</p>						
⑥使用する資料・情報 及び協力をお願い する内容	年齢、性別、在籍校、近親者の妊娠有無、進路希望、薬局実習中の妊婦・授乳婦との関わり の有無、自然発生奇形率の確認、薬物療法に関する情報源を予定しています。						
⑦臨床研究倫理審査 承認日	2025年5月9日						
⑧研究計画書等の 閲覧等	本研究計画書及び研究の方法に関する資料は、他の研究対象者等の個人情報、知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては「⑬ お問い合わせ」にご連絡ください。						
⑨結果の公表	第35回日本医療薬学会年会(2025年11月開催)で公表します。						
⑩プライバシーの	本研究で取り扱う薬学生の情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一						

保護について	切わからない形で使用します。
⑪研究の資金源	この研究に費用はかかりません
⑫利益相反	本研究を実施するにあたり、開示すべき利益相反はありません。
⑬お問い合わせ	<p>本研究に関する質問や確認のご依頼は、以下へご連絡ください。</p> <p>また、本研究の対象となる方又はその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）から、アンケート回答の利用停止を求める旨の申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も以下へのご連絡をお願いいたします。</p> <p>研究担当者：内藤 舞</p> <p>京都市立病院 薬剤部</p> <p>〒604-8845 京都市中京区壬生東高田町1の2</p> <p>TEL：075-311-5311(代) 平日 8：30～17：15</p> <p>E-mail：mnaito@kch-org.jp</p>